

『府中市生涯学習大学』(仮称)

の実現へ向けて

府中市で新しい生涯学習の形をつくっていくために、学び始めたくなる「きっかけ」を考えるワークショップが1/29日府中市生涯学習センターで開催されました。

最初に県立広島大学副学長の馬本勉さんが新しい生涯学習のあり方についてプレゼンテーション。新居浜生涯学習大学学長の関福生さんは先行実践都市での30年にわたる実績から、市民と創り上げている「学ぶ愉しさ」のエピソードについてトピックレクチャーしていただきました。

グループワークでは新居浜市の取組を刺激にして、府中市民の参加者が、府中市社会教育委員・公民館長とともに6グループに分かれて府中市に創ってみたい学びの場づくりについて話し合いました。

